

| 令和5年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会 | |
|------------------------|---|
| 議件 | 1 開会 2 町長挨拶 3 委嘱状交付及び委員の紹介 4 役員選出(会長、副会長) 5 会長挨拶 6 報告事項 (1)令和4年度児童家庭相談実績報告について (2)令和4年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会の取り組み状況について (3)令和5年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会の活動計画について 7 その他(質疑・意見交換) 8 研修会 演題 「要保護児童の現状と課題について」 講 師 石川県七尾児童相談所 所長 水上 明 氏 9 閉 会 |
| 日時 | 令和5年5月 18日(木)午後2時00分～3時30分 |
| 場所 | 宝達志水町民センター「アステラス」2階 研修室 |
| 出欠 | 出席:側垣会長、柏崎副会長、水上委員、豊島委員、諸田委員、村田委員、木村委員、 國井委員、安達委員、越田アドバイザー、北野アドバイザー 欠席:相川委員、宮本委員 |
| 事務局 | 中川室長、上野次長、水原保健師、竹内保健師 |
| 議事 | 〈資料説明〉 6 報告事項 (1)令和4年度児童家庭相談実績報告について 【資料 2 ページ】 (2)令和4年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会の取り組み状況について 【資料 3～4 ページ】 (3)令和5年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会の活動計画について 【資料 5 ページ】 7 その他 (質疑・意見交換) 〈質問事項・意見・回答事項など〉 (会長) 母子保健福祉連絡会が昨年度から開催しているが、きっかけがあったのか。また、MCG ママの会、助産師相談は任意参加か、会員登録制か。 (事務局) 母子保健連絡会は県内他の自治体でも実施しており、当町では実施できていない現状があったため、昨年度から開催している。 MCG ママの会は継続参加によって、産後うつ予防や育児不安の軽減を目的としている。助産師相談は登録制ではなく予約制で、必要に応じて保健師から声かけし、利用を促す場 |

合もある。

(会長)

保育所に関して保育所巡回があるが、児童クラブでも非常に対応が難しい子どもたちがいるため、年に1度か2度、心理士を交えたご支援をいただきたい。

(委員)

ヤングケアラーについて町としてはどのように対応しているのか。虐待とヤングケアラーはつながりがあるのか、ヤングケアラーを見つけられる体制になっているのか。

(事務局)

昨年石川県が学校を通じてヤングケアラーに関するアンケート調査を実施している。当町では今まで学校からヤングケアラーに関する相談はなかったが今回の調査結果で数人ヤングケアラーと思われるケースがあった。

ヤングケアラーは子どもの貧困対策につながる内容であり、ヤングケアラーがすぐに虐待につながるわけではないが、子ども家庭総合支援拠点において、子どもの貧困とヤングケアラーについて、対策が必要だと捉えている。今後、詳しい実態把握を教育委員会、町障害担当の相談機関に協力要請しながら実施していく。

(委員)

虐待とヤングケアラーは結びついているところがあると思う。どのように見つけるか示してもらわないと地域からも支援できない。事例などはないのか。

(会長)

要対協では年1回このような会議を開き、虐待の現状、被虐待児童の現状を町から報告してもらい、皆で共有する場となっている。ヤングケアラーと子どもの貧困は直接要保護児童地域対策協議会で話題になるテーマではない。被虐待児童に焦点を当てた地域対策協議会だと言うことはご理解いただきたい。